

NEC の社会貢献プログラムの基本方針と活動事例

NECでは、本業であるビジネスに加え、地域社会との信頼関係を築くとともに、社会への感度を高めることにもつながる社会貢献活動をあわせて事業活動としています。社会貢献活動を進めるに当たっては、NECがCSR経営上優先的に取り組む7つのテーマの、「事業活動をとおりて解決に取り組む社会的課題とニーズ」における4テーマのうち、「気候変動（地球温暖化）への対応と環境保全」「安全・安心な社会づくり」「すべての人がデジタル社会の恩恵を享受」の3つに加え、社会貢献活動の主要な目的の1つである人材育成に焦点をあてた、「事業活動を支える社内のマネジメント」のなかの、「働きやすい職場づくりとグローバルな人材育成（多様性に富んだ人材の育成）」を加えた4つを、中期的なテーマとしています（図）。

ここでは、社会貢献プログラム推進の基本方針と合わせて、4つのテーマに基づいた社会貢献活動の事例をご紹介します。

なお、NECのCSRサイト（2013年8月リニューアル公開）では、「事業活動を支える社内のマネジメント」のなかの、「お客さまとの信頼関係の構築」のパートに、「地域社会のために」と題して、社会貢献活動の考え方などを紹介しています。

社会貢献プログラムの基本方針

社会に価値を提供する継続性のあるプログラムを効果的に行うために、社会貢献プログラム推進の基本方針を定め、評価制度に基づいて毎年評価を行っています。社会貢献プログラム推進の基本方針は下記のとおりです。

- ・経営資源の有効活用
- ・NPO/NGOとのパートナーシップ
- ・グループ会社の連携と社員参加
- ・企業価値向上に寄与

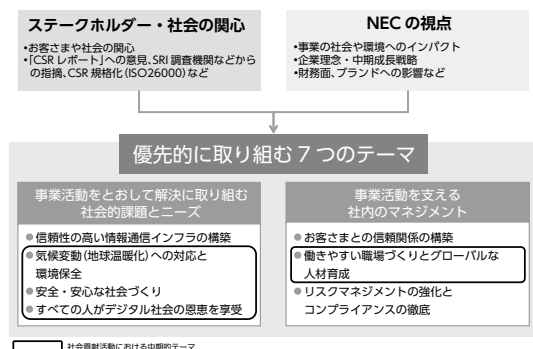


図 社会貢献活動における中期的テーマ

社会貢献プログラム例

(1) 気候変動（地球温暖化）への対応と環境保全

大学生や専門学校生向けに、自然と触れ合うことで、環境意識の向上を図る体験講座を定期的に開催しています。また、子どもたちがグローバルな視点が養える自然体験プログラムも実施しています。更に人材育成の一環として、社員やその家族には、都会の生活では体験できないイベントを通じて、楽しみながら環境について考えを深める機会の提供を行っています。

・NEC田んぼ作りプロジェクト（協働：NPO法人 アサザ基金）

社員の環境意識の向上を図るため、稲作から酒造りまでを1年を通じて体験する自然体験参加型プログラムを行っています（写真1左）。IT・ネットワーク技術を活用して生態系観測や生物多様性保全に貢献する開発・実証も目指しています。

(2) 安全・安心な社会づくり

ネット社会で安全・安心に生活していくために、さまざまなICTに関する講座を開催しています。

・NECネット安全教室（協働：NPO法人 イーパーツ）

パソコン、携帯電話、スマートフォンにおける安全なインターネットの活用方法や楽しみ方を、小学生とその保護者を対象に、実際にパソコンを使用して体験しながら楽しく学びます（写真1右）。



写真1 田んぼの手入れをする参加者（左）、ネットの安全な利用について学ぶ子どもたち（右）

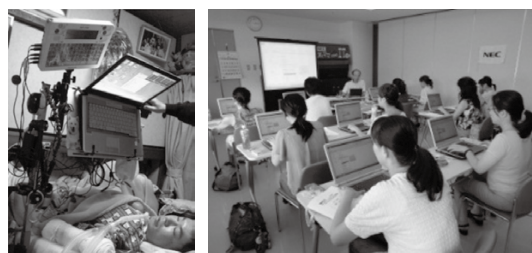


写真2 「オペレートナビ」の活用（左）、IT講座の参加者（右）

(3) すべての人がデジタル社会の恩恵を享受

・ NEC難病コミュニケーション支援講座（協働：NPO法人 ICT救助隊）

上肢障がい者向けパソコン操作支援ソフト「オペレートナビ」などを活用し、ALSや筋ジストロフィーのような神経筋難病患者などの重度身体障がい者が、ITを利用したコミュニケーションができるようサポートしています（写真2左）。

・ NEC子育てママのためのIT講習（協働：NPO法人 新座子育てネットワーク）

再就職に役立つITスキルの習得に向け、表計算ソフトの基礎から応用までをじっくり学んでもらう講座（保育付）を、各地域の子育てグループの協力を得て開催しています（写真2右）。

(4) 多様性に富んだ人材の育成

・ NEC社会起業塾（協働：NPO法人 ETIC.）

将来を担う学生や若者を対象に、社会的課題を事業によって解決する社会起業家の育成を支援しています（写真3左）。

現在、NECはこのNEC社会起業塾の修了生など社会起業家と連携することで、社会的課題を解決する新たな事業の創出を目指しています。2012年度には、2件の連携事例が生まれました。1件目は、NEC社会起業塾の2011年度修了生であるNPO法人 クロスフィールズとの連携、2件目は東日本大震災の復興に取り組む農業生産法人 株式会社GRAとの連携です。

クロスフィールズは、企業で働く人材が途上国・新興国のNPOなどへ赴任し、本業で培ったスキルを生かして、一定期間現地の人々とともに社会課題の解決に挑むというプログラムを開発・実施しています。2012年度は、NECの研究所とクロスフィールズが連携し、研究所より社員をプログラムに参加させることで、途上国・新興国の社会課題解決のための新たな事業の創出を

目指しました。

GRAは、宮城県山元町で、現地の主要産業であるイチゴを中心とした最先端施設園芸に取り組んでいます。2012年度は、GRAがNECの農業クラウドサービスやテレビ会議システムを導入することで、ICTを駆使した最先端農業技術の研究・革新を図り、イチゴ農家の収益を改善することで、東北の復興を目指しました。

・ NECガリレオクラブ（協働：理科教育研究フォーラム、知的財産サポート研究所）

身近なものを使った理科実験や工作をとおして、ものづくりや工夫することの楽しさを伝えます。それとともに、子どもたちの知的好奇心や探究心を育てることを目的に、全国各地の小学校や科学館などで、科学実験・創作実験教室を開催しています（写真3右）。

・ NEC車いすテニス（協働：国際テニス連盟、日本車いすテニス協会、公益財団法人 吉田記念テニス研修センター）

障がい者スポーツの普及や障がい者の社会参加、社会の理解促進などを目的とした、国際テニス連盟主催の「NEC車いすテニスツアー」、日本車いすテニス協会ら主催の「NEC全日本選抜車いすテニス選手権大会」を、それぞれ開始当初より継続して協賛しています（写真4）。また、NPO法人 STANDと協働し、一部の試合についてはインターネット生中継を行っています。

その他の社会貢献活動

(1) NEC Make-a-Difference Drive (MDD)

NECの創立100周年（1999年）にスタートした、全世界のNECグループ社員が世界各地のコミュニティで実施している地域社会貢献活動です。「Nature, Education, Community: The Heart of NEC」をスローガンに掲げ、地域の環境保全活動やNPO法人との協働など、さまざまな活動に取り組んでいます。



写真3 社会起業について学ぶ参加者（左）、科学実験をする子どもたち（右）



写真4 NEC車いすテニスツアーの試合風景（左）とロゴ（右）

(2) NEC “TOMONI” プロジェクト

NECでは、社会貢献活動による東北復興支援活動を「NEC “TOMONI” プロジェクト」とし、NECグループ一丸となって被災地の皆様と想いを1つにして、復興に向けた取り組みを進めています（写真5）。

活動の中心は、これまで継続して行ってきた社会貢献プログラムを活用して発展させた支援や、社員が実際に被災地へ行ってボランティア活動を行う社員参加型の支援（前述のMDD）です。

2012年度には、本プロジェクトに参加したNECの研究所が、プロジェクトを通じて被災地からの声やニーズを汲み取り、被災地の仮設住宅における高齢者のコミュニケーションや見守りなどに関する実証テストを実施しました。

被災地の1日も早い復興を心より祈念するとともに、今後も被災地の状況・ニーズを見極めながら、NECならではの情報通信技術を活用した支援、そして社員の参画による多様な取り組みを、ステークホルダーの皆様と協働して継続的に行っていきます。



写真5 参加者の活動風景（上）、
プロジェクトロゴ（下）

NEC 技報のご案内

NEC 技報の論文をご覧くださいありがとうございます。
ご興味がありましたら、関連する他の論文もご一読ください。

NEC技報WEBサイトはこちら

NEC技報(日本語)

NEC Technical Journal(英語)

Vol.66 No.1 社会的課題解決に貢献するNECの事業活動特集

社会的課題解決に貢献する NEC の事業活動特集によって
「社会価値創造型」企業への変革を目指して～事業活動をととした社会的課題解決への貢献～

◆ 特集論文

信頼性の高い情報通信インフラの構築

新東名高速道路での導入事例にみる次世代交通管制システムの特徴
国際通信を支える光海底ケーブルネットワークの大容量化及び高信頼化技術
基幹系ネットワークを支える要素技術とパケット光統合トランスポート装置
どこでも安定的な通信品質を実現するLTE フェムトセル基地局向け干渉制御技術の開発

気候変動（地球温暖化）への対応と環境保全

第一期水循環変動観測衛星「しずく」の定常観測
データセンターの省電力化へ貢献する「Express5800シリーズ」「iStorage Mシリーズ」
新原理「スピンゼーベック効果」による熱電変換の可能性

安全・安心な社会づくり

CONNEXIVE 放射線測定ソリューション
市町村同報系防災行政無線システム～災害情報伝達の多様化に向けて～
消防救急無線通信システムのデジタル化推進
NECのBCソリューション～企業の事業継続を支えるiStorage HS～
水中からの脅威に対処する水中監視システム及びその関連技術
監視用小型無人機システムとその関連技術
クラウドを用いたプライバシー保護型データ処理技術
信頼できるクラウドストレージの実現に向けて

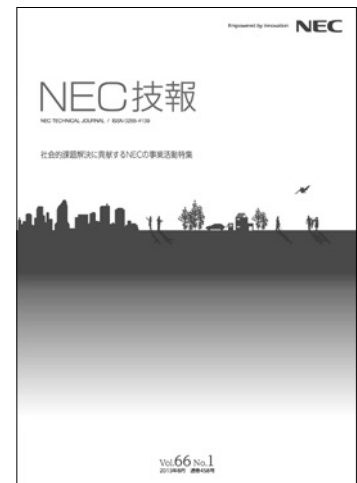
すべての人がデジタル社会の恩恵を享受

介護施設における安全確保のための「徘徊防止ソリューション」の実証実験
遠隔地からの聴覚障がい者向け要約筆記作業支援システム
対話のきっかけとなる話題提供によるコミュニケーション活性化技術

◆ NEC Information

社会貢献活動のご紹介

NECの社会貢献プログラムの基本方針と活動事例
ICTによる復興支援への取り組み



Vol.66 No.1
(2013年8月)

特集TOP